



第36期通期 決算資料

テクマトリックス株式会社

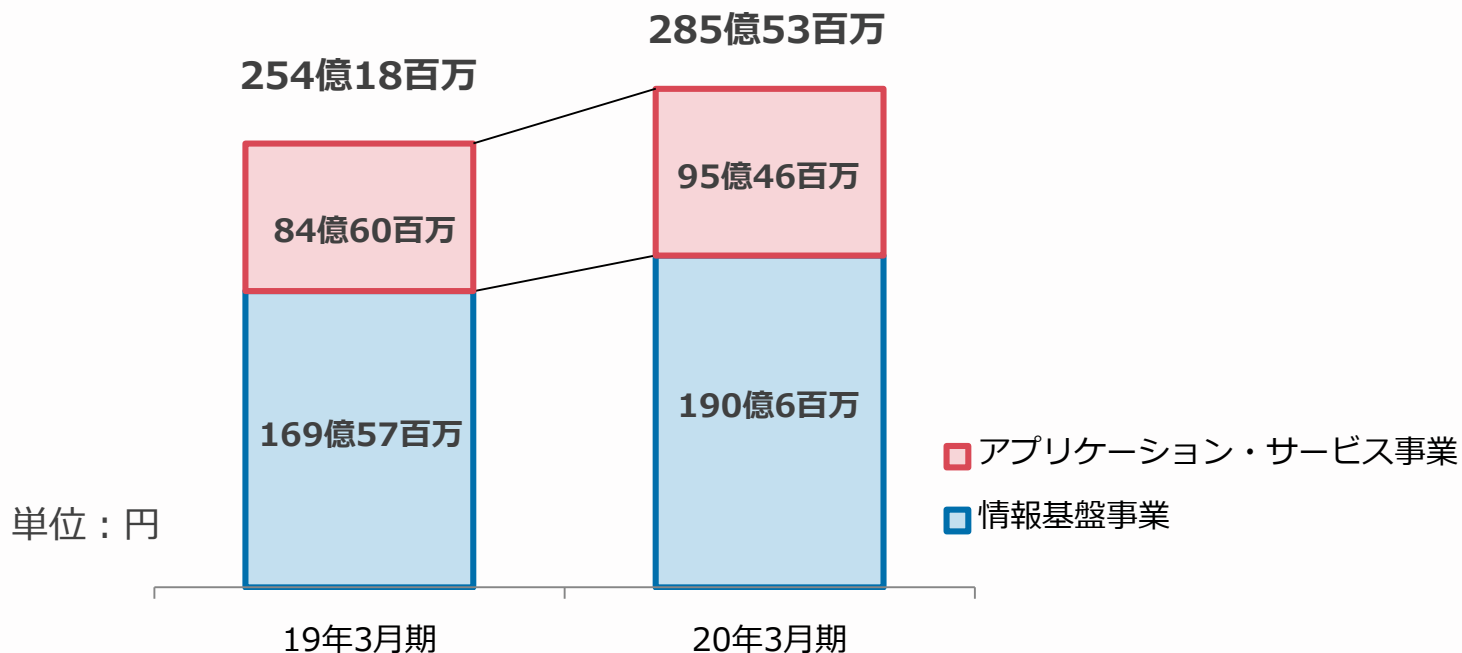
- 1. 通期 業績報告**
- 2. 事業活動トピックス**
- 3. 中期経営計画「GO BEYOND 3.0」**
- 4. 当社のビジネスモデル（ご参考）**
- 5. 市場環境（ご参考）**

1. 通期 業績報告

- ◆ 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも**過去最高**を記録。

	2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
売上高	254億18百万	285億53百万	+31億34百万	+12.3%
営業利益	24億18百万	30億28百万	+6億9百万	+25.2%
経常利益	23億52百万	30億18百万	+6億66百万	+28.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	14億70百万	18億63百万	+3億92百万	+26.7%

セグメント別 売上高

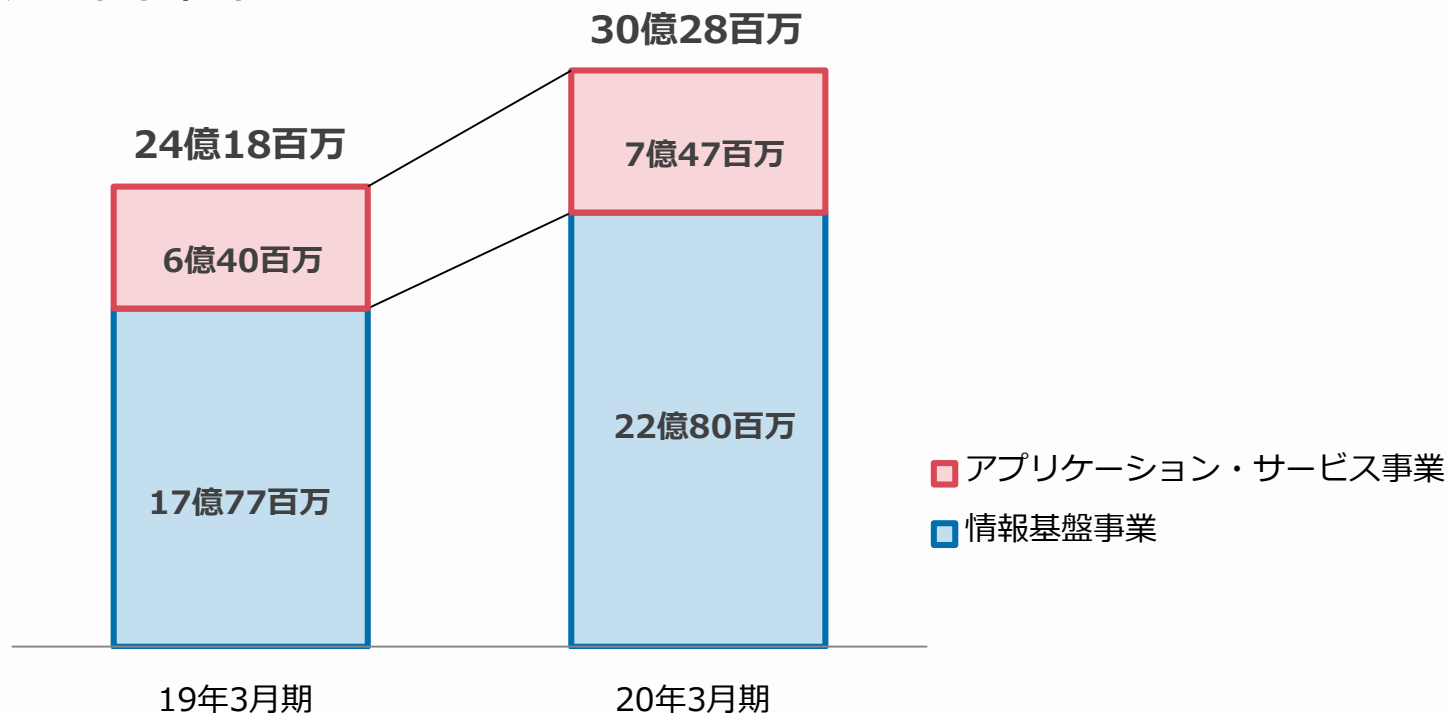


	19年3月期	20年3月期	増減額	増減率
情報基盤事業	169億57百万	190億6百万	+20億49百万	+12.1%
アプリケーション・サービス事業	84億60百万	95億46百万	+10億85百万	+12.8%

- ◆ 情報基盤事業では、次世代ファイアウォール、不正侵入防御アプリアンス、Webセキュリティ対策製品、次世代メールセキュリティ製品等が好調。個人認証システムが期末に受注増加。売上高は過去最高を記録。
- ◆ アプリケーション・サービス事業では、医療分野、CRM分野が好調。ソフトウェア品質保証分野も堅調に推移。CRM分野では大型案件の受注が増加。売上高は過去最高を記録。

セグメント別 営業利益

単位：円



	19年3月期	20年3月期	増減額	増減率
情報基盤事業	17億77百万	22億80百万	+5億2百万	+28.3%
アプリケーション・サービス事業	6億40百万	7億47百万	+1億06百万	+16.6%

◆ 情報基盤事業、アプリケーション・サービス事業ともに大幅な増益。いずれも、営業利益は過去最高を記録。

◆情報基盤事業（売上高）	対前年同期
負荷分散装置等 (BIG-IP, EDGE)	
次世代ファイアウォール(PaloAlto, Traps)	
アンチウイルス/不正侵入防御/セキュリティイベント管理/Webセキュリティ	
個人認証システム/フォレンジック製品/ストレージ製品	
セキュリティ運用・監視サービス	
その他セキュリティ製品	
クロスヘッド・沖縄クロス・ヘッド	
◆アプリケーション・サービス事業（売上高）	対前年同期
ビジネスソリューション分野（カサレアル含む）	
ソフトウェア品質保証分野	
医療分野（NOBORI、医知悟含む）	
CRM分野	



+10%以上



+10%未満



±5%未満



△10%未満

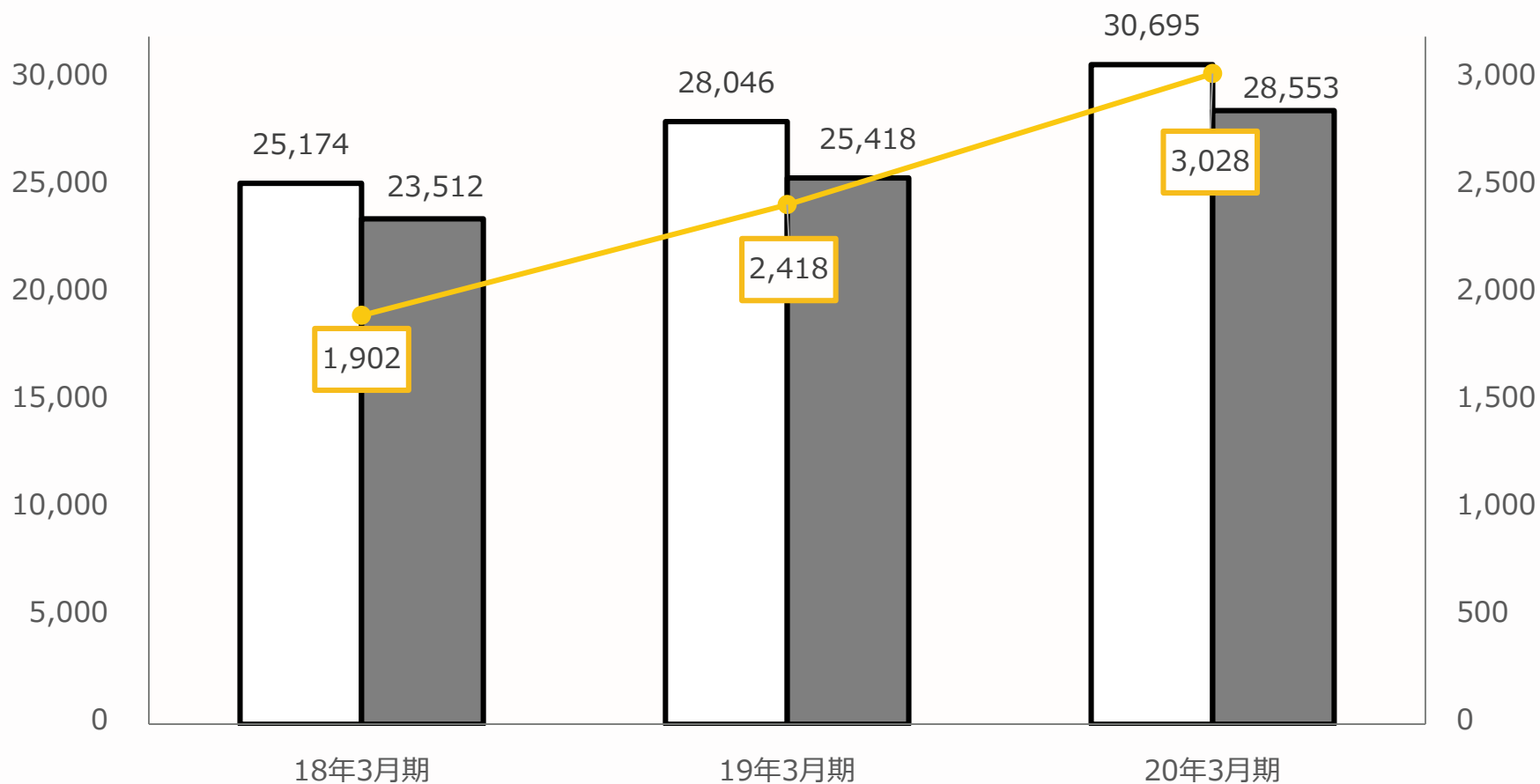


△10%以上

受注高・売上高・営業利益推移

受注高・売上高
(単位：百万円)

営業利益
(単位：百万円)

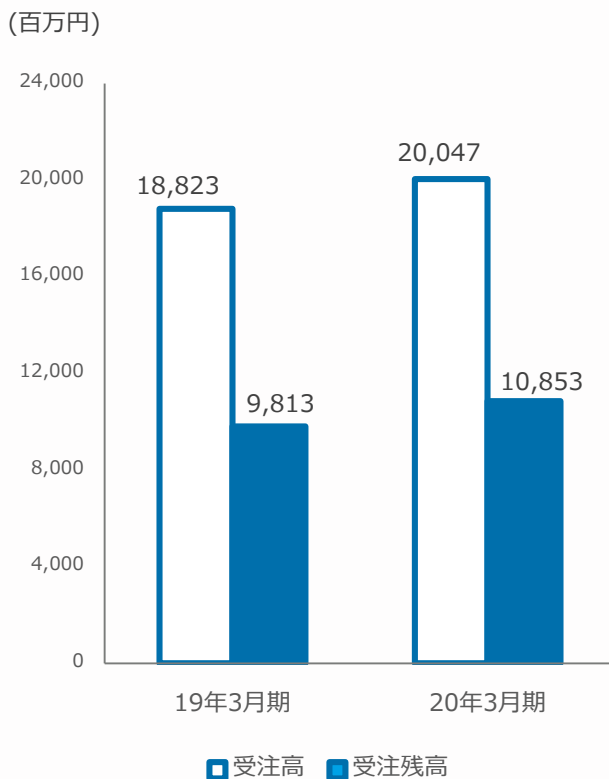


□ 受注高 ■ 売上高 ● 営業利益

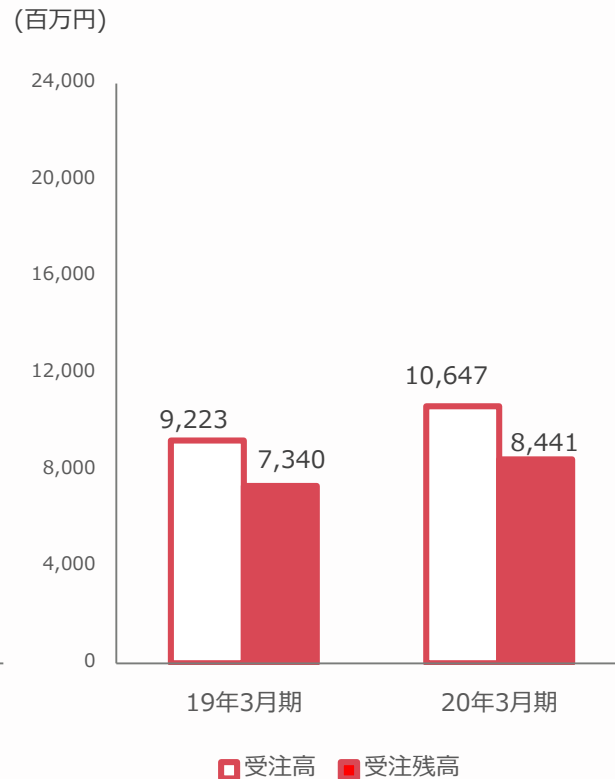
受注高と受注残高

- ◆ 情報基盤事業では受注が堅調に推移し前年を超過（6.5%UP）。受注残も伸長（10.6%UP）。
- ◆ アプリケーション・サービス事業では受注が堅調に推移し前年を超過（15.4%UP）。受注残も伸長（15.0%UP）。

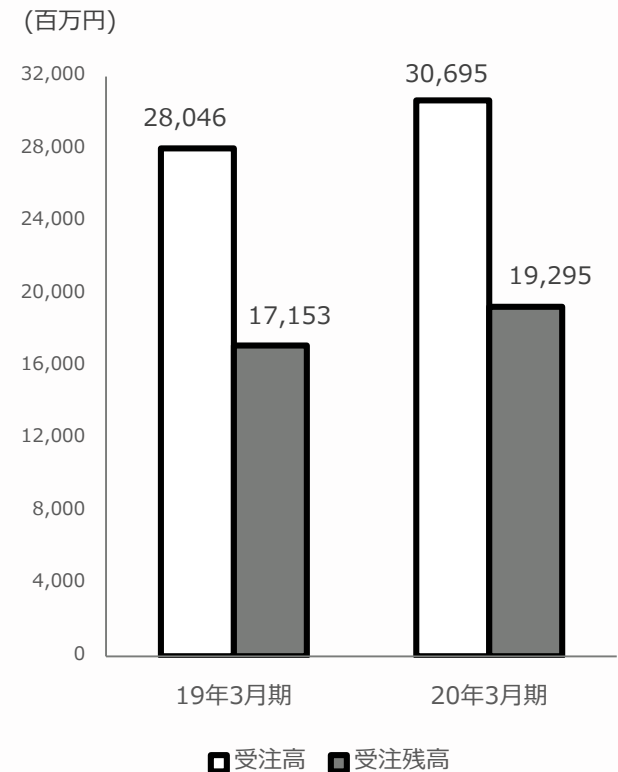
情報基盤事業



アプリケーション・サービス事業

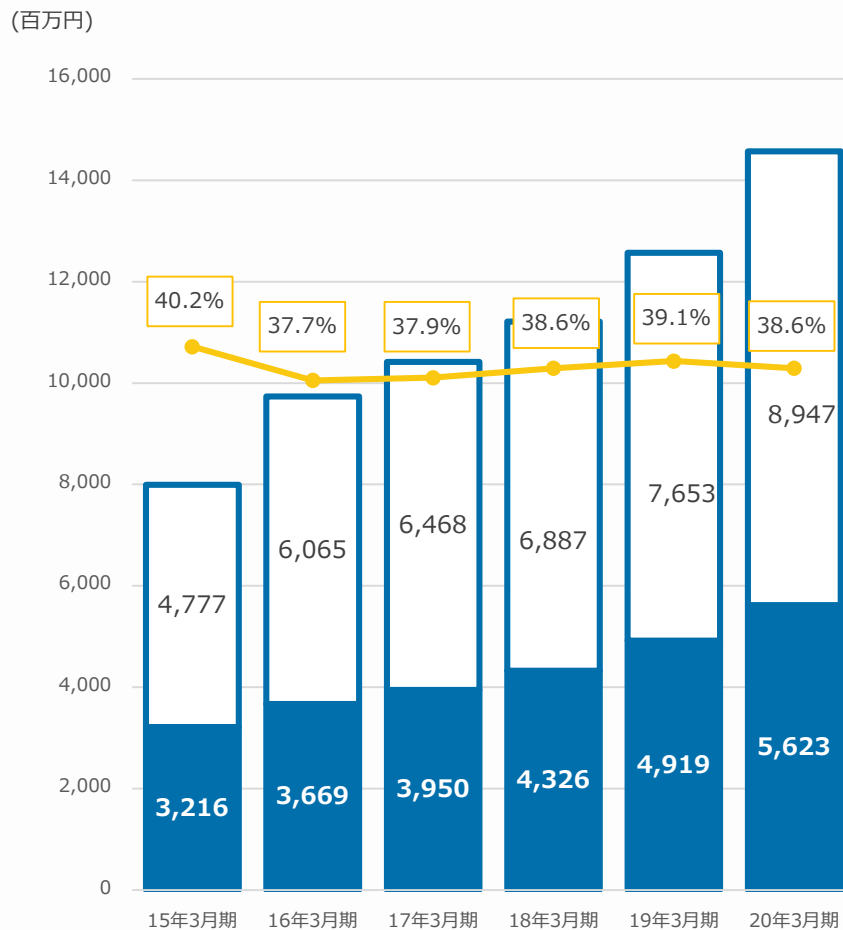


全社合計



ストック比率の進捗状況（単体+株式会社NOBORI）

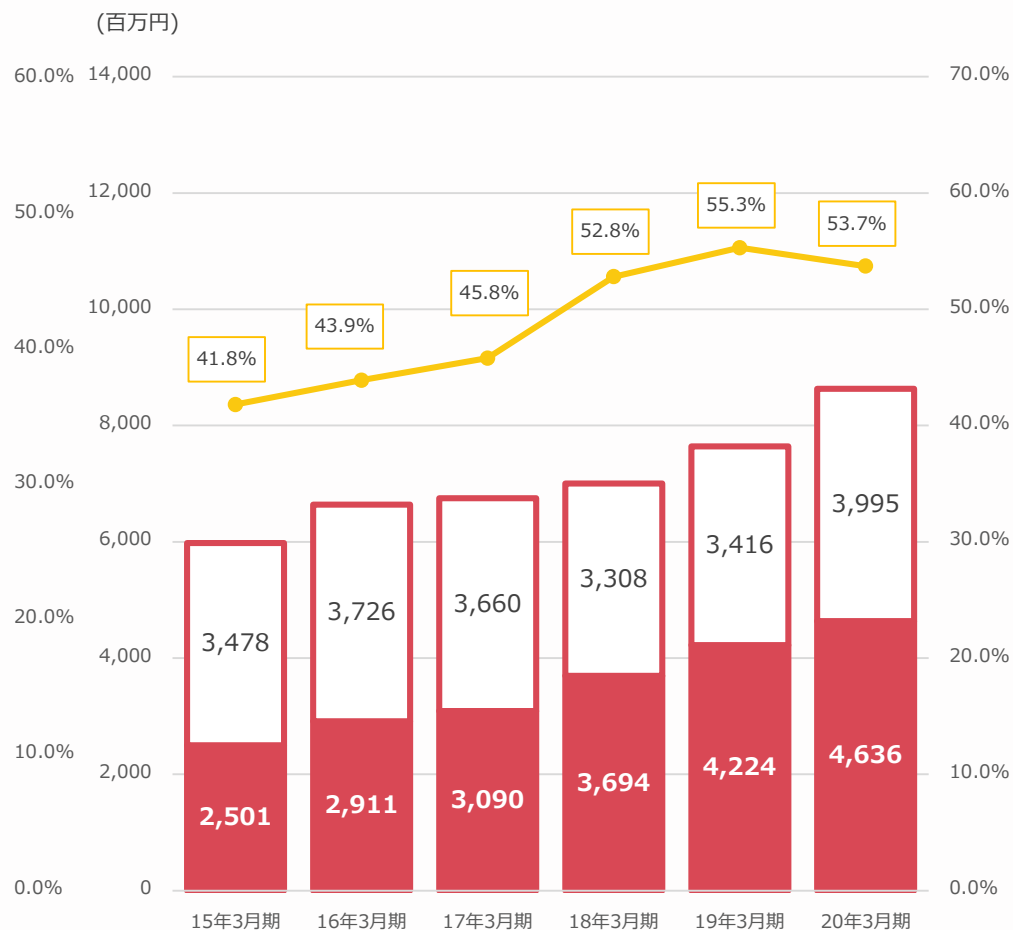
情報基盤事業



■ ストック ■ 非ストック ● ストック割合

* 情報基盤事業は、適正水準を維持。

アプリケーション・サービス事業



■ ストック ■ 非ストック ● ストック割合

* アプリケーション・サービス事業は、クラウドビジネスの積み上がりにより、ストック比率が伸長。20年3月期は、CRM分野において当社製品のカスタマイズ案件（フロー計上）の増加により、ストック比率（%）が一時的に減少。

連結貸借対照表 (B/S)

- ◆ 2018年7月に第三者割当によって発行した行使価額修正条項付き新株予約権の行使（2019年6月に割当数の100%が行使完了）により、現金・預金が増加。

(単位：百万円)

	19年3月期	20年3月期		19年3月期	20年3月期
流動資産合計	21,194	24,367	流動負債	10,410	11,908
現金・預金	11,802	13,396	買掛金	1,214	1,450
受取手形・売掛金	4,787	5,683	短期借入金	450	450
その他流動資産	4,603	5,287	1年内返済予定の長期借入金	300	250
固定資産	4,539	5,256	その他流動負債	8,445	9,758
有形固定資産	1,194	1,318	固定負債合計	2,948	2,666
のれん	3	-	長期借入金	1,150	900
その他無形固定資産	1,225	1,373	その他固定負債	1,798	1,809
投資その他の資産	2,116	2,565	負債合計	13,358	14,618
資産合計	25,733	29,623	株主資本	11,128	13,651
			その他の包括利益累計額合計	△3	6
			純資産合計	12,374	15,005
			負債純資産合計	25,733	29,623

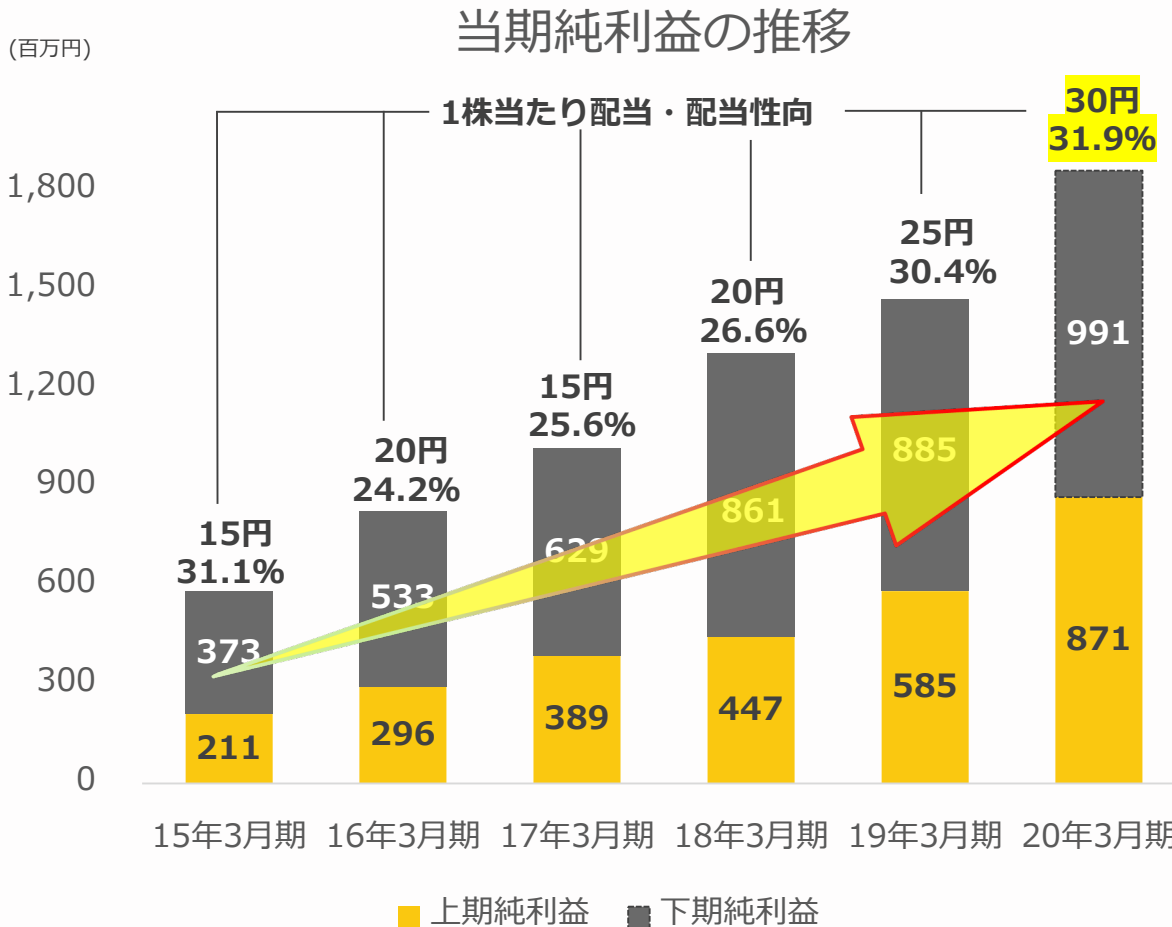
* 自己資本比率

19年3月期 43.2%

20年3月期 46.1%

配当金について

- ◆ 事業構造改革に伴う「ストック型ビジネスの拡大」が奏功したこと等を背景に、営業成績の季節性が解消。特に通期の当期純利益※に占める上期利益の絶対額が増加していることから、今期初めて中間配当を実施。
- ◆ 期末配当は18円とし、1株当たりの年間配当額は30円（期初予想から3円、昨年比5円増）。



20年3月期配当

	中間配当	期末配当
年初予想	-	27.0
中間修正予想	12.0	15.0
実額	12.0	18.0

* 期末配当は、6/9に支払予定

<配当方針>

- 内部留保充実とのバランスを考慮
- 期末業績における配当性向20%以上

※親会社株主に帰属する当期純利益

2. 事業活動トピックス





a Hewlett Packard
Enterprise company



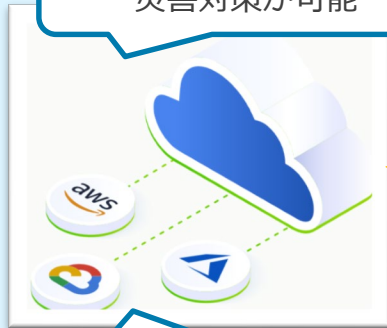
ハイパーコンバージド型のセカンダリストレージ「Cohesity」 オンプレミス環境とパブリッククラウドを統合的にマネジメント

さまざまなバックアップ環境を一元化することによる**コスト削減**や、AIやIoT導入などにより**増大するデータ**を、**集約かつ最適配置**することで**データの利活用**を実現。

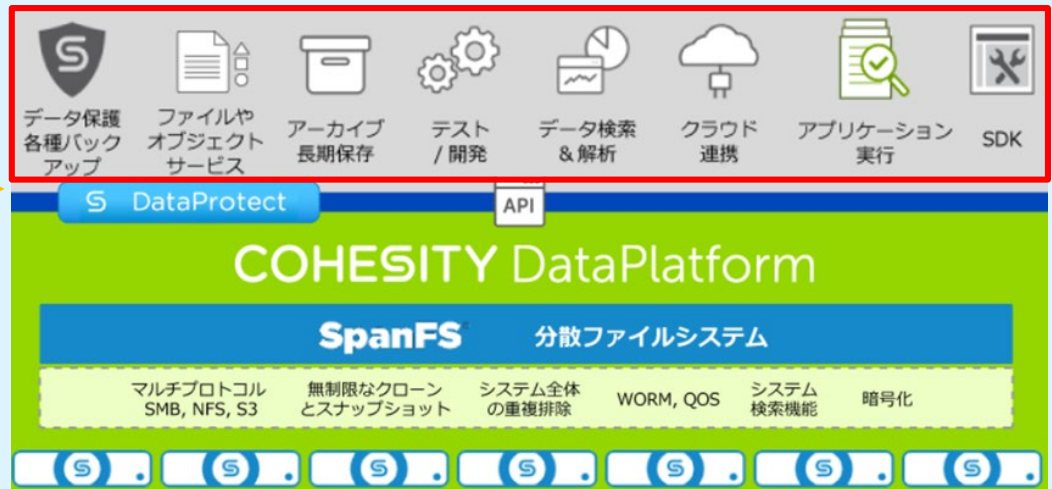
セカンダリストレージ

様々なユースケースをオールインワンで提供する
単一プラットフォーム

パブリッククラウドで
災害対策が可能



クラウドとの
統合管理



経済性の優れたパブリック
クラウドの活用が可能

プライマリストレージ

高速バック
アップ

フォアスカウト・テクノロジーズ社「Fore Scout Platform」 エージェント*レスでIT・IoT・OTデバイスの可視化とセキュリティ対策を自動化

*エージェント：利用者や他のシステムの代理として働いたり、複数の要素の間で仲介役として機能するソフトウェアやシステム

近年の企業のネットワーク：IoT機器/OT機器など多種多様なデバイスが接続
⇒一方で、IoT機器やOT機器を狙ったサイバー攻撃は日々増加

Point! ネットワークに接続する全てのデバイス情報を正確に把握し、
攻撃の対象を限定する対策や管理が求められている



- エージェントレスで、ネットワークに接続する全てのデバイスと状態を可視化
- 収集したデータをセキュリティポリシーと照合

デバイス検知



物理

VM
(Virtual Machines)

仮想

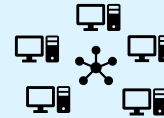
分類



Iot/OT



PC/
スマートデバイス



サーバー/
ネットワーク
デバイス

評価



接続許可



切断



隔離/警告/
修復

不適合デバイスを検出した場合、自動かつ強制的にネットワークから切り離し

グループ会社一体となり、
在宅勤務・テレワークの需要にこたえるサービスの展開を強化

TechMatrix

Palo Alto Networks
Prisma Access+
Global Protect



F5 BIG-IP
Access Policy Manager



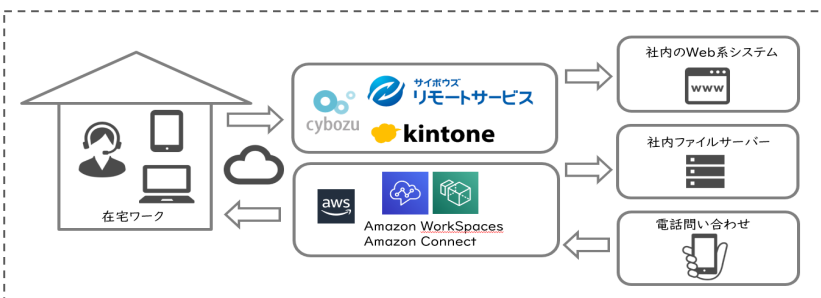
RSA SecurID



TMXグループにおける主な取扱製品



クロス・ヘッド



クロス・ヘッド、在宅ワーク推進ソリューションの展開を開始（2020/03/17 リリース）



OKINAWA CROSS HEAD

沖縄クロス・ヘッド

レプリ



Repli

テレワークや災害対策に適した、どこからでも繋がるNAS

スプラッシュトップ



リモートデスクトップでオフィスのPCにアクセス

NOBORI

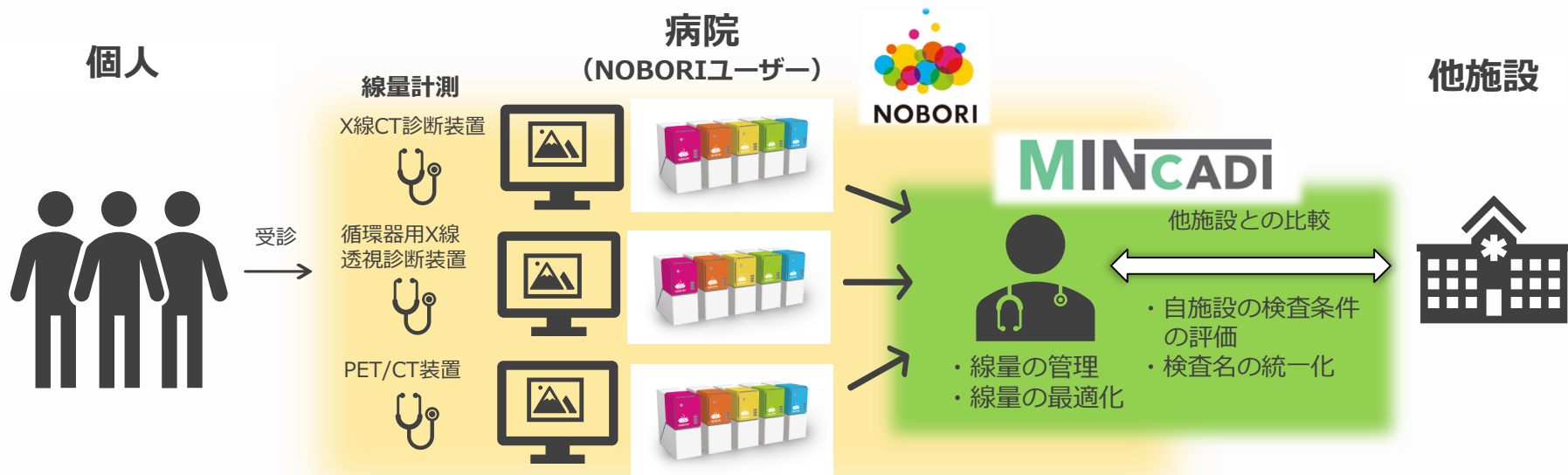
株式会社A-Lineが提供する医療被ばく線量の管理システム「MINCADI※」が「NOBORI PAL」へ追加

* MINCADI : 医療画像やCTなど画像検査装置より得られる情報を自動取得し、患者毎の医療被ばく線量、検査毎の撮影条件を管理、最適化するソリューション

<医療分野における線量管理>

Point! 2020年4月1日 法改正による医療被ばくの線量記録および線量管理の義務化

(対象：X線CT診断装置、循環器用X線透視診断装置、PET/CT装置、SPECT/CT装置および診療用放射性同位元素)



■ NOBORIユーザーのメリット

新たなサーバ機器の設置・初期費用は不要⇒月額利用料のみで簡単に線量管理サービスを利用可能

31,187,000

「NOBORI」に画像を保管している患者数

177,794,000

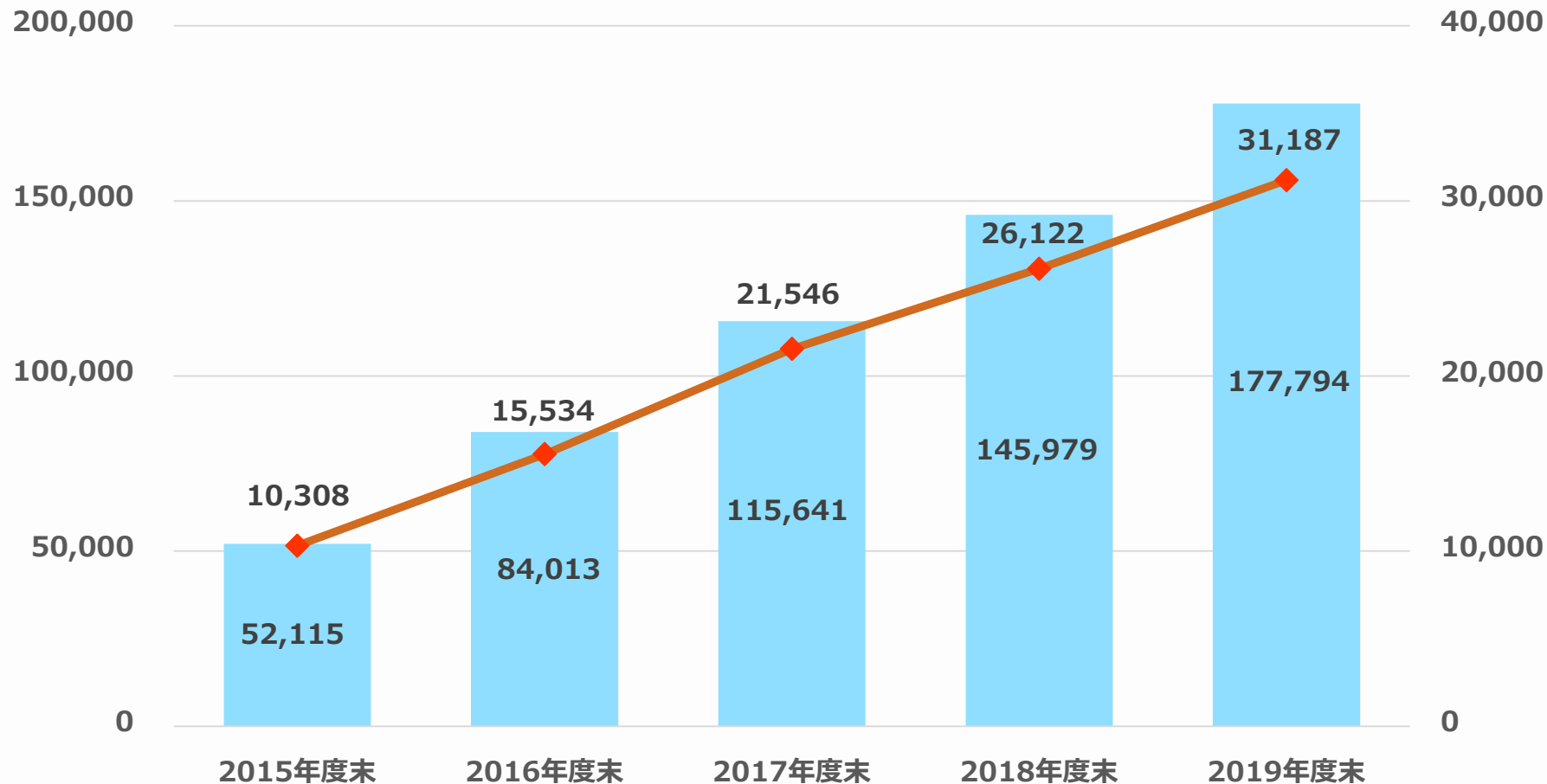
「NOBORI」に保存する検査件数

(2020年3月31日現在)

NOBORI保存データ推移

(件数：千件)

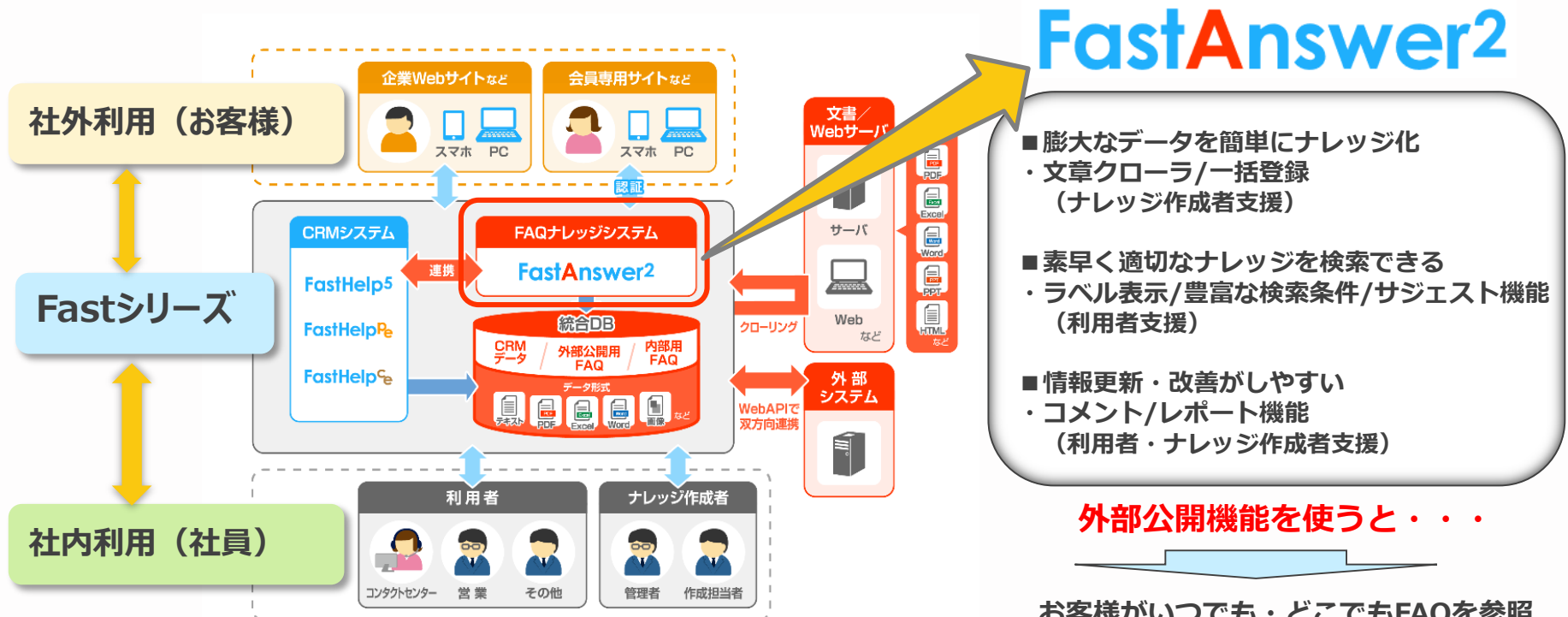
(人数：千人)



■ 「NOBORI」に保存する検査数 (左目盛) ◆ 「NOBORI」に画像を保管している患者数 (右目盛)

コンタクトセンターで利用されるFAQナレッジシステム 「FastAnswer2」の実績が順調に増加

- **FAQ**とは、よくある質問・想定される質問とその回答とを集めたもの
⇒ 「FastAnswer2」では、**外部公開用FAQ**（お客様用FAQ）と**内部用FAQ**（顧客対応時に参照するFAQや製品情報・規約集などの文書情報からなるFAQナレッジ）の**両用途に適用可能**



お客様がいつでも・どこでもFAQを参照すること（自己解決）が可能。

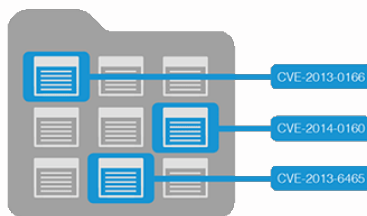
ソフトウェア開発の効率化や高品質化を求めるニーズに応えるべく
第4四半期には**新規製品・バージョンアップ製品**を多数取扱開始

New! **FOSS ID社 - VulnSnippet Finder**

従来のセキュリティスキャナーに比べて、**より正確・迅速にOSSのセキュリティ脆弱性情報を確認**

新規取扱製品

FOSSID
VulnSnippet Finder



従来型

オープンソースを
コンポーネント単位で公開リポジトリと照合

VulnSnippet Finder

オープンソースを**コード行単位**で**FOSSIDナレッジベース**と照合

バージョンアップ・機能追加製品

PARASOFT.

dotTEST

- カード業界のセキュリティ基準であるPCI DSSに対応した静的解析が可能に

PARASOFT.

C++test

- Modern C++による車載ソフトウェアの開発を強力に支援することが可能に

PARASOFT.

SOAtest / Virtualize


- ソースコードの修正がAPI※のテストに及ぼす影響を分析し、再テストが必要になるAPIテストのリストをレポートする機能が追加

* API・・・Application Programming Interfaceの略で、アプリケーションやソフトウェアと、プログラムをつなぐもの

連結子会社カサレアルにおいて、新サービス
「Appleプロフェッショナルラーニング基礎インストラクター」を提供開始

「Appleプロフェッショナルラーニング基礎インストラクター」とは？

⇒Apple製品の基礎とそれらを授業に取り入れる方法についての
トレーニングを**教育者へ提供**します。（Apple認定組織に限る）

Point!  「新学習指導要領」により、2020年度から小学校・中学校・
高等学校で**プログラミング教育が必修化**



Apple認定組織のカサレアルが

- ◆ **教師のみなさん**のAppleデバイスやアプリケーションスキルの習得を**手助け**
- ◆ 学習、指導、導入、管理に関する目標を支援

子どもたちにプログラミングの楽しさを知ってもらえる環境作りを支援

未経験者向け



講師派遣による講義・
ハンズオントレーニング

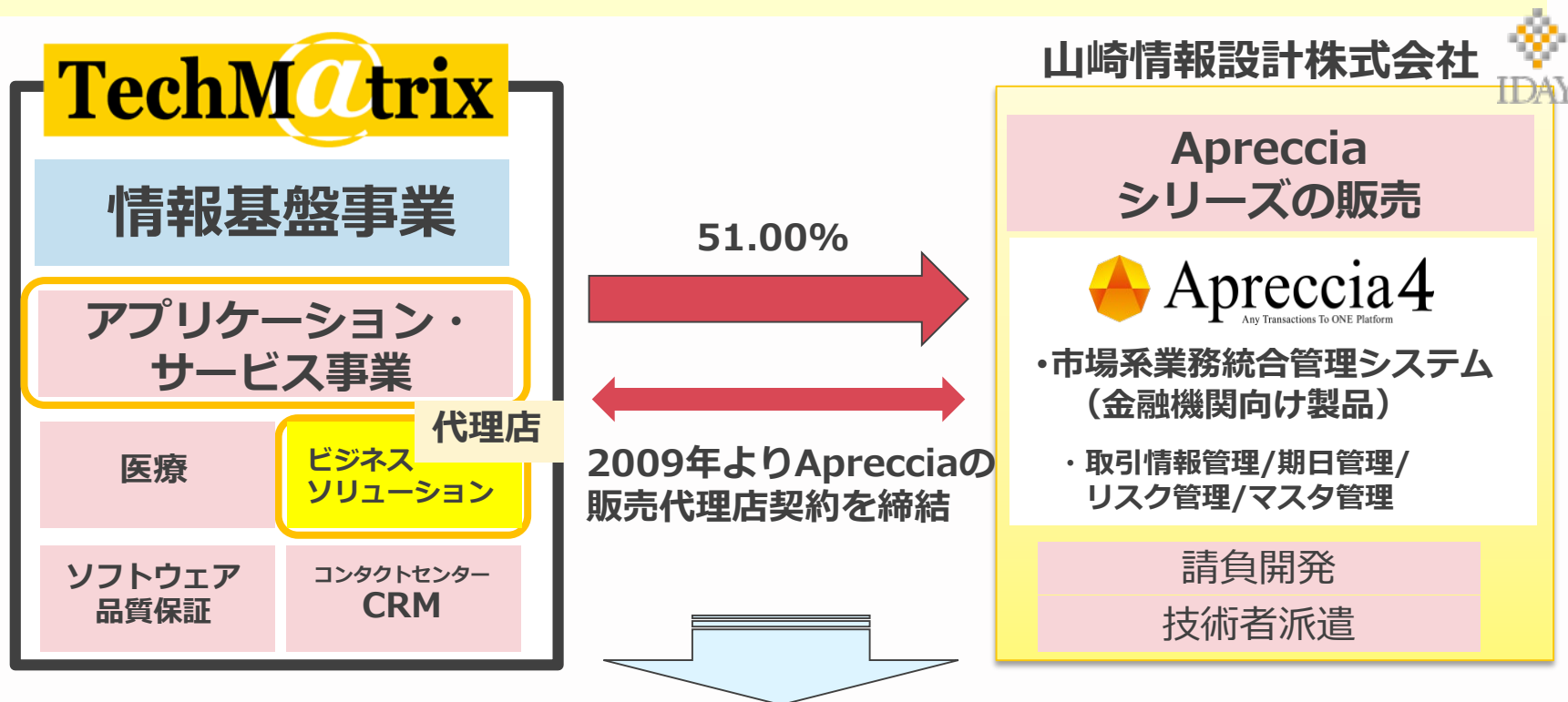
経験者向け



iOSアプリケーション
の開発体験セッション

山崎情報設計株式会社と、金融機関向け市場系システム分野で 資本・業務提携

山崎情報設計株式会社：
金融工学と情報技術の重なる領域でのシステム企画、設計に強み。市場系業務
統合管理システムのAprecciaシリーズを中心に事業を展開。



ビジネスソリューション事業における、金融分野のサービス推進を強化

日付	内容
4月	株式会社NOBORI、日本メジフィジックス株式会社と業務提携
	株式会社NOBORI、株式会社A-Lineと資本・業務提携
	沖縄クロス・ヘッド株式会社、インターネットを安全に利用できるインターネット分離を実現する新しいクラウドソリューションサービスを開始
	統合的なサポート&セキュリティサービスである『TechMatrix Premium Support powered by TRINITY』を7月より提供開始
	リスクモンスターとテクマトリックス 人工知能（AI）活用によるRM 格付精度向上の実証実験を実施
	テスト管理ツール「TestRail」の総販売代理権を取得
	「攻めのIT 経営銘柄2019」において「IT 経営注目企業2019」に選定
5月	クロス・ヘッド、APNアドバンストコンサルティングパートナーの認定を取得
	AIでコンタクトセンターの生産性を向上させるソリューションの提供開始 音声認識・自動要約とCRMシステムを連携
6月	沖縄クロス・ヘッド、JR九州システムソリューションズ株式会社と地域間データセンター連携の可能性についての共同検証を開始
	カサレアル、JetBrainsとトレーニングパートナー契約を締結

日付	内容
7月	Cohesity Japanと販売代理店契約を締結 エンタープライズセカンダリストレージ『Cohesity C4000シリーズ』を販売開始
	クロス・ヘッド、RPA活用に向けたトータルサポートサービス リリースのお知らせ
	イスラエル製 無害化ソリューション Votiro Cybersec Ltd. と代理店契約を締結 「Votiro Disarmer シリーズ」の販売を開始
	統合監視サービスのTPS (TechMatrix Premium Support powered by TRINITY) にインシデント対応支援サービスを拡充
8月	カサレアル、教員向けにAppleプロフェッショナルラーニング基礎インストラクターのサービスを開始
	クロス・ヘッド、顧客対応の生産性と満足度向上の実現に向け、Amazon Connectとkintoneを連携させるプラグイン製品の提供を開始
9月	Java 対応テスト自動化ツール「Jtest 10.4.2」の販売を開始
10月	バイナリ差分アップデートツール「RTPatch」の販売を開始
	沖縄クロス・ヘッド、株式会社オーシーシー共同によるインキュベート施設（那覇市IT創造館）向けITサービスの提供を開始
	UIテスト自動化ツール「Ranorex 9.1.2」日本語版の販売開始
	クロス・ヘッド、サイバーソリューションズ提供の「CYBERCHAT」とサイボウズ「Garoon」「kintone」との連携開発サービスを提供開始

日付	内容
11月	テクマトリックスとマカフィーがEDR事業領域において協業
	沖縄クロス・ヘッドが、富士ゼロックス社製 ドキュメント管理システム「DocuWorks 9」向けにファイルサーバ製品「nas2cloudコンボ」の提供を開始
	沖縄クロス・ヘッド、既存のファイルサーバ製品「nas2cloudコンボ」に損害保険付き新モデルの販売を開始
	テクマトリックスと山崎情報設計株式会社、金融機関向け市場系システム分野で資本・業務提携
12月	フォアスカウト・テクノロジーズ社「Forescout Platform」の販売を開始
1月	FastHelp5とAI自動要約・分類システムQuickSummaryが連携
	APIテスト自動化とAPIテスト環境仮想化を1ツールで実現する「SOAtest/Virtualize 9.10.8」の販売を開始
	金融商品評価・分析ツール「FINCAD Analytics Suite 2020」国内販売を開始

日付	内容
2月	C言語/C++言語対応テストツール「C++test 10.4.3」の販売を開始
	クロス・ヘッド、「標的型攻撃メール訓練サービス（クラウド）」の価格改定に関するお知らせ
	C#/VB.NET対応静的解析・動的解析ツール「dotTEST 10.4.3」の販売を開始
	クロス・ヘッド、AWS移行促進キャンペーン実施のお知らせ
3月	まったく新しいOSSセキュリティ脆弱性検出ツール「Vuln Snippet Finder」の販売を開始
	クロス・ヘッド、在宅ワーク推進ソリューションの展開を開始
	水戸市との協働により市民の声・広聴業務向けシステム「FastHelp Ce」利用の実証実験を開始
	CRM/FAQソリューション「Fastシリーズ」とアドバンスト・メディアのAI音声認識ソリューションが連携
	沖縄クロス・ヘッド、中小企業向けリモートワーク対応ファイルサーバ「OCH POWER Repli(オーシーエイチ パワー レプリ)」の提供開始
	株式会社NOBORI、聖マリアンナ医科大学病院が提供する新型コロナウイルス感染症疑い症例の無償による遠隔画像診断サービスを支援

3. 中期経営計画 「GO BEYOND 3.0」

TMX 3.0 の事業戦略は引き続き継続

- **クラウド関連事業の戦略的・加速度的推進**
- **セキュリティ&セイフティ（安心と安全）の追求**

1 事業運営体制の多様化
（資本提携、業務提携、大学・研究機関との連携、オープンイノベーション）

2 サービス化の加速（全領域）

3 データの利活用（AIの利用を含む）

4 BtoC（消費者向けビジネス）への参入

5 海外市場での事業を加速（市場探査モードから次のステップへ）

6 事業運営基盤の強化
（グループ横断・事業部門内での人財や技術の有効活用、各分野の融合による新しい価値の創出、人財への投資と次世代の育成、
企業理念に基づく採用・育成・評価・リテンション）

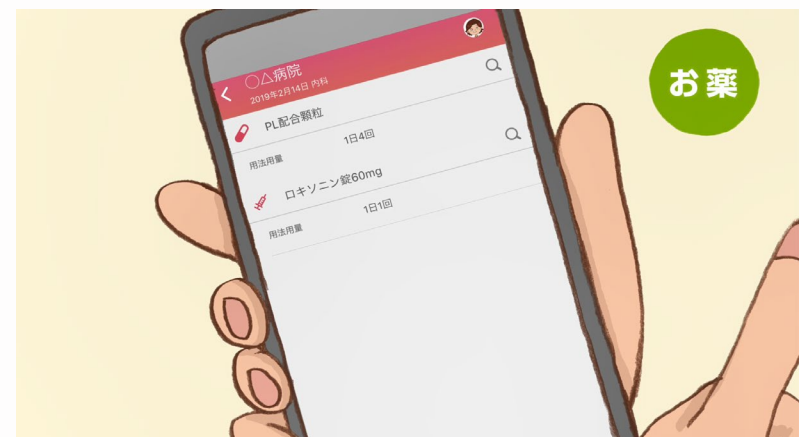
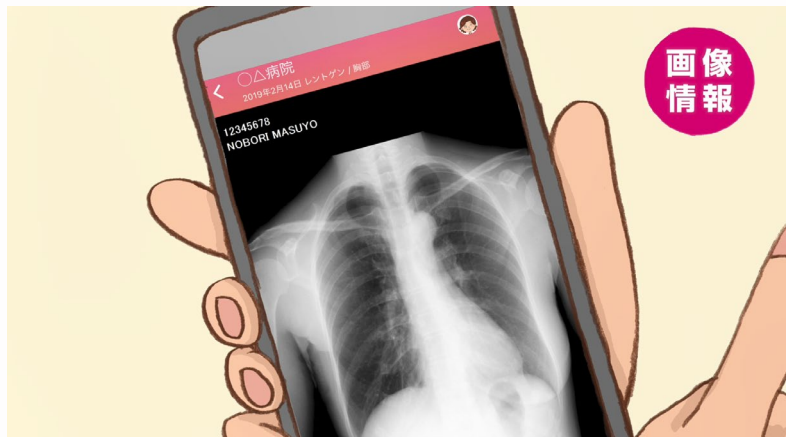
7 M&A（金庫株の活用を含む）

項目	35期	36期	37期	内容
1) 事業運営体制の多様化 (資本提携、業務提携、大学・研究機関との連携、オープンイノベーション)	○	○		<ul style="list-style-type: none"> スタートアップ企業とのアライアンス拡大を企図し、AI及びフィンテック関連ファンドへの投資を実施 株式会社NOBORI、日本メジフィジックス株式会社と業務提携 株式会社NOBORI、株式会社A-Lineと資本・業務提携 ビジネスソリューション分野の金融分野において、山崎情報設計株式会社と資本業務提携
2) サービス化の加速（全領域）	○	○		<ul style="list-style-type: none"> 次世代統合監視サービス『TechMatrix Premium Support powered by TRINITY』をリリース
3) データの利活用（AIの利用を含む）	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア品質保証分野において、機械学習システムの品質評価につき研究開発が進捗 医療分野において、AIによる医用画像診断支援システムの共同開発を複数のAIベンチャー/医療機関と組んで推進中 CRM分野にて、当社CRMシステムと各種AIソリューションの連携が進む（音声認識・自動要約・分類）

項目	35期	36期	37期	内容
4) BtoC（消費者向けビジネス）への参入	○	○		<ul style="list-style-type: none"> 株式会社NOBORIにおいて、個人向け(患者向け)のPHR（Personal Health Record）サービスの開発が加速し、実証実験の対象病院を拡大
5) 海外市場での事業を加速（市場探査モードから次のステップへ）	○	△		<ul style="list-style-type: none"> ASEANにおけるCRM事業拡大のため、タイ・バンコクにおける人員体制を強化
6) 事業運営基盤の強化 （グループ横断・事業部門内での人財や技術の有効活用、各分野の融合による新しい価値の創出、人財への投資と次世代の育成、企業理念に基づく採用・育成・評価・リテンション）	△	△		<ul style="list-style-type: none"> 人事制度の一部を刷新。社員の積極的なキャリアアップを支援することで、グループ横断的な知識・経験を備えた次世代人材を育成へ（キャリアデザイン制度） 情報基盤事業におけるクラウド・ネイティブ関連技術の強化に向け、カサレアルとタイアップ
7) M&A（金庫株の活用を含む）	△	△		<ul style="list-style-type: none"> 将来のM&Aに向けた資金調達を目的に、2018年に発行した第三者割当による新株予約権の行使が完了（総額にして約44億円の資金調達）

NOBORI

個人向け(患者向け)のPHR (Personal Health Record) サービス



TechMatrix Premium Support powered by TRINITY

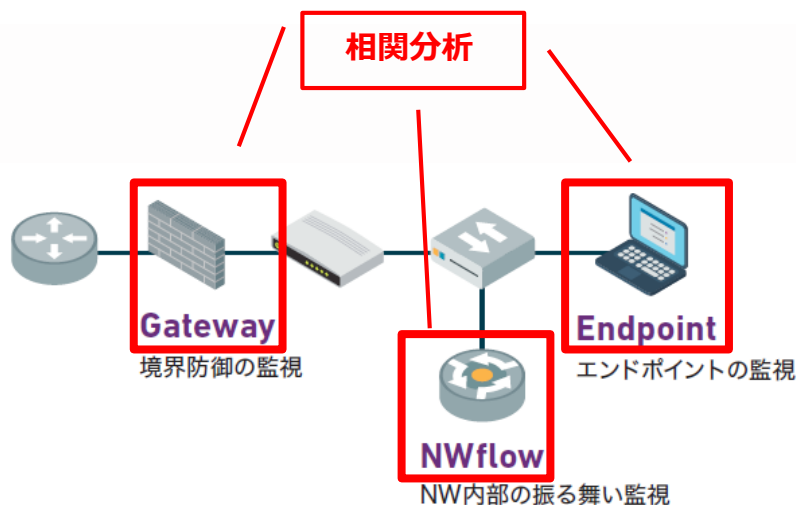
テクマトリックスが**独自開発**した、数百パターンに及ぶ脅威シナリオによって
相関分析を行う**セキュリティ統合監視サービス**

※TRINITY<トリニティ>は、ICT基盤の運用代行や監視を行うテクマトリックスの独自サービスです。

■従来のデバイス単体監視の課題

- 1) 従来の単一製品の監視では、事象に対して『**点**』の**分析**となってしまう。
- 2) **各製品毎**に運用担当者や監視ベンダが異なることで、調査や情報連携、**一次対応が遅延**してしまう。
- 3) 暗号化通信の増加や巧妙化した攻撃手法により、**監視・分析が困難な通信が増加傾向**にある。

■網羅的な統合セキュリティサービスを提供し『**点**』ではなく『**面**』で捉える



企業組織内のネットワークで発生する様々なセキュリティインシデントを『**点**』ではなく『**面**』で捉える

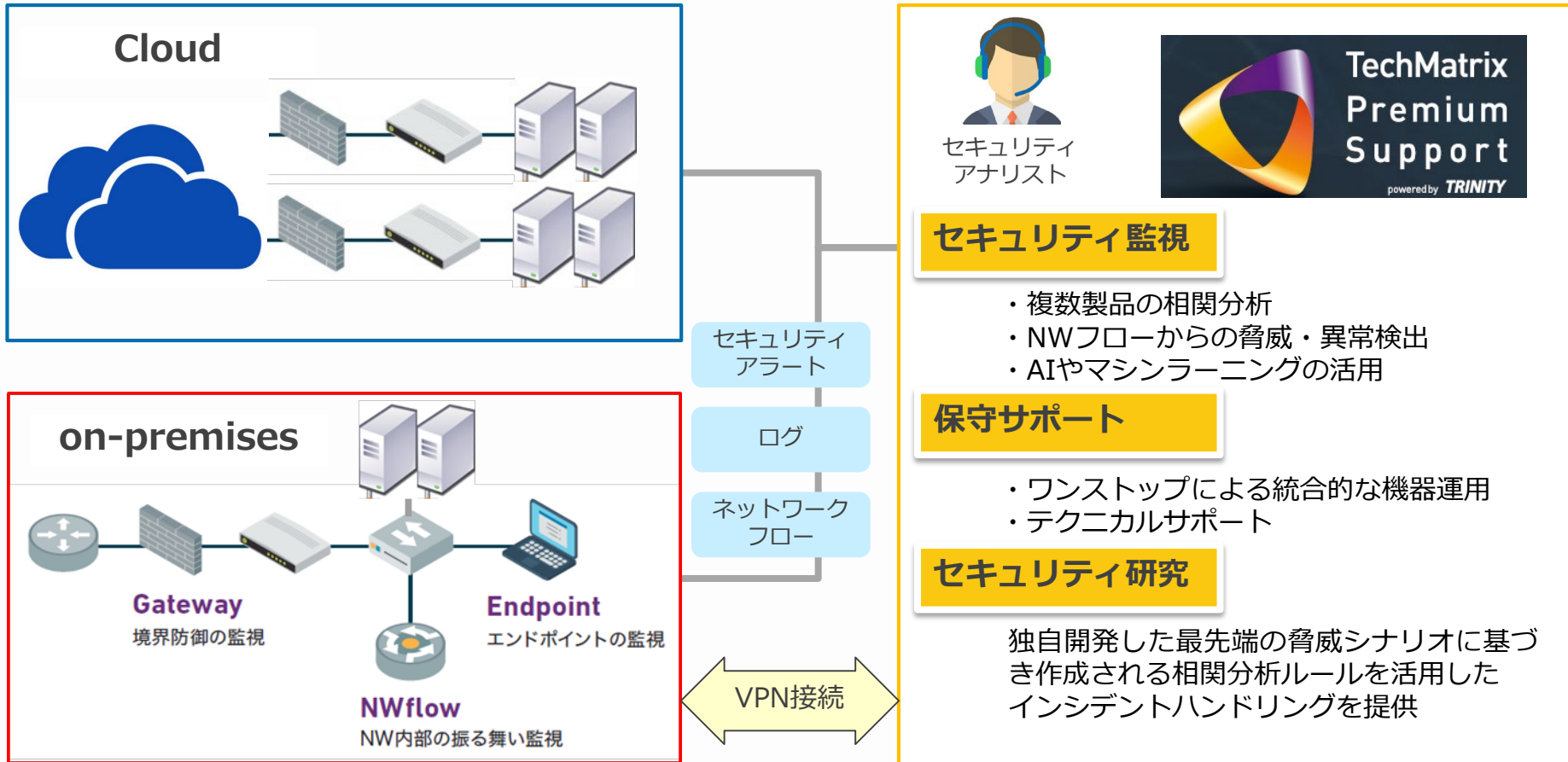
「TechMatrix Premium Support powered by TRINITY」

では、ゲートウェイ、ネットワーク内部、エンドポイントの3点を軸とした網羅的な統合セキュリティ監視と**相関分析**を行い、**未知マルウェア**に対するセキュリティ対策基盤の強化を実現します。

TechMatrix Premium Support powered by TRINITY

「包括的な脅威の検出と可視化」と「セキュリティ運用の効率化」を提供し
未知のマルウェアに対する**セキュリティ対策基盤の強化**を実現します。

※TRINITY<トリニティ>は、ICT基盤の運用代行や監視を行うテクマトリックスの独自サービスです。



TechMatrix Premium Support powered by TRINITY

マカフィーとEDRの事業領域において協業を開始

～インシデント対応支援サービスにマカフィー提供の「McAfee MVISION EDR」を追加

※TRINITY<トリニティ>は、ICT基盤の運用代行や監視を行うテクマトリックスの独自サービスです。

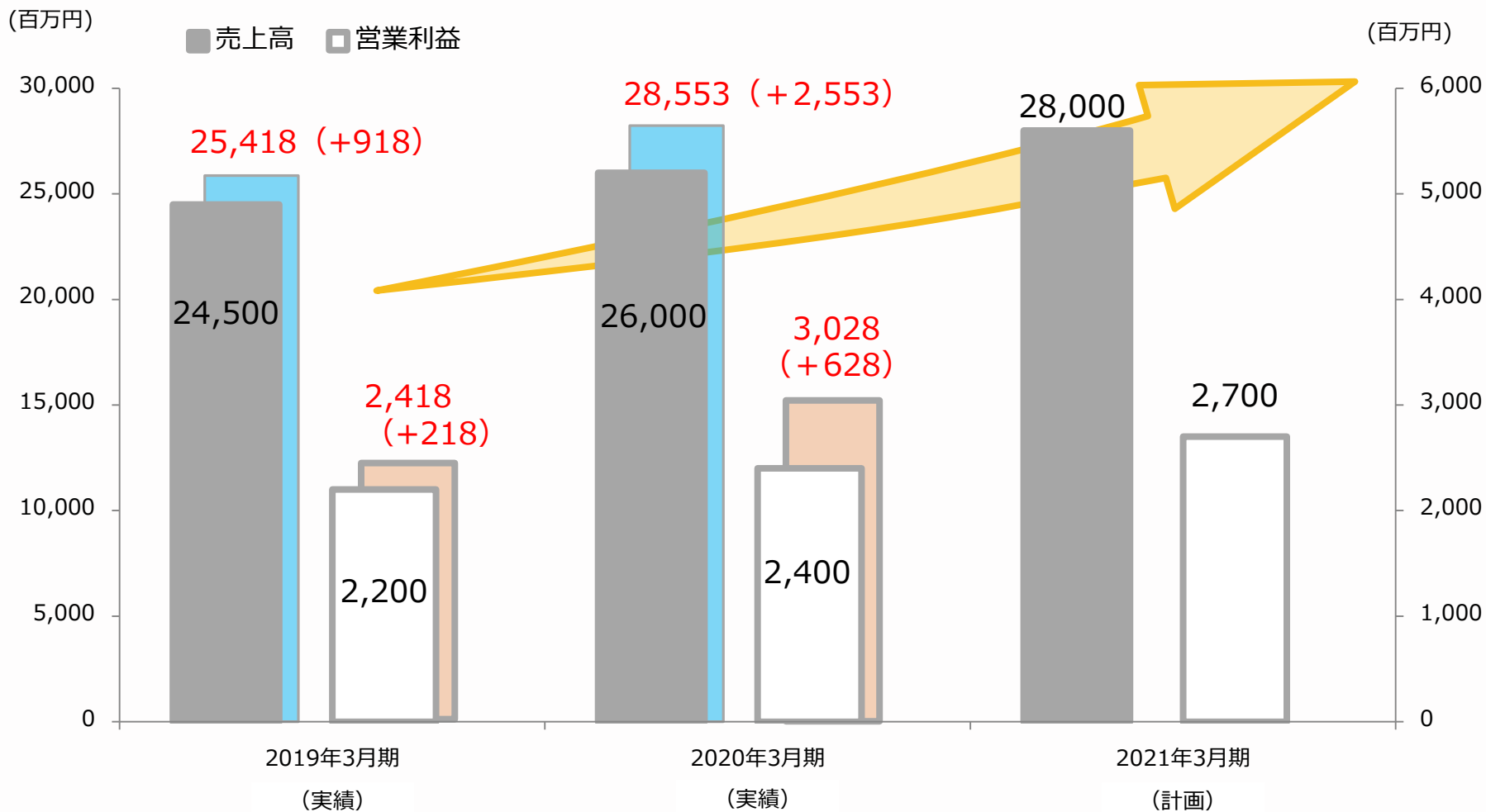


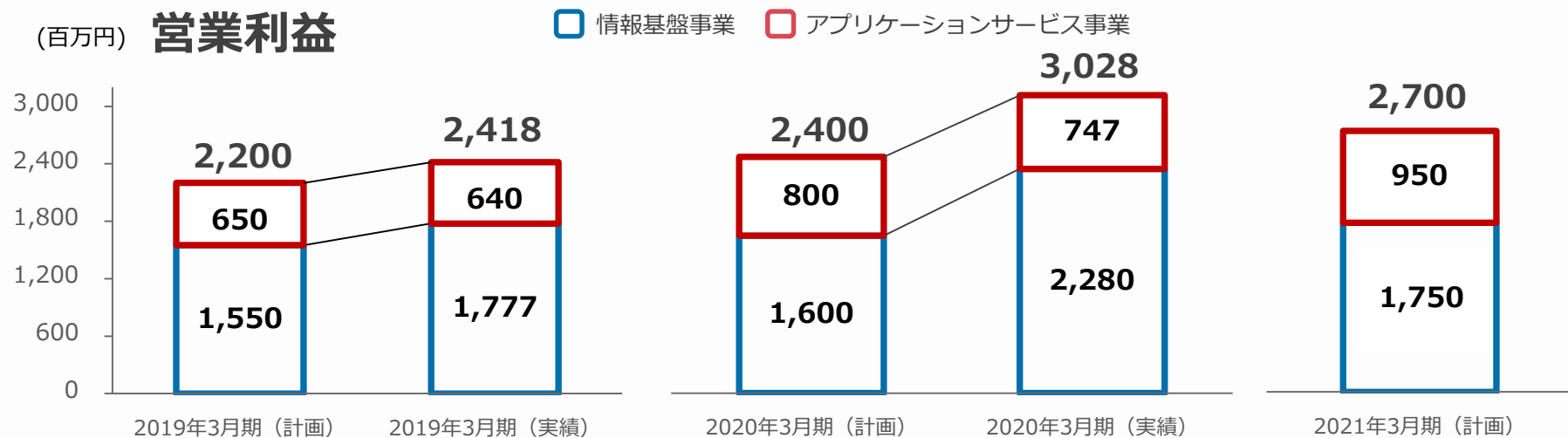
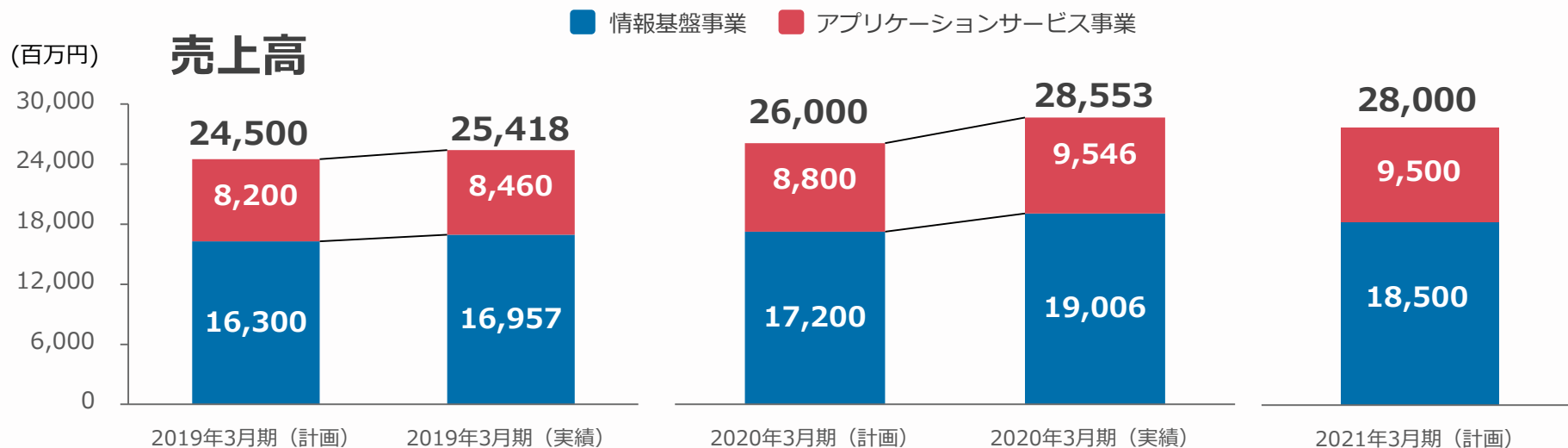
Point! 監視センターのセキュリティアナリストが能動的にMVISION EDRを操作し、初動調査と一次対応を行うことでセキュリティ運用の基盤強化を実現

【概要】

- 統合セキュリティ監視を通じて各イベントアラートを収集
- MVISION EDRから挙がってくるイベントアラートを相関分析
- 解析を踏まえ、インシデント通知を発報する場合に、監視センターのセキュリティアナリストが能動的にMVISION EDRを操作

売上高・営業利益ともに成長を継続





情報基盤事業

アプリケーション・サービス事業

19年3月期～21年3月期（予想）	
売上高 CAGR (%)	5.3
営業利益 CAGR (%)	4.1

21年3月期（予想）	
営業利益率 (%)	9.5
(36期実績)	(11.9)
(35期実績)	(10.5)
(34期実績)	(9.8)

19年3月期～21年3月期（予想）	
売上高 CAGR (%)	7.4
営業利益 CAGR (%)	39.6

21年3月期（予想）	
営業利益率 (%)	10.0
(36期実績)	(7.8)
(35期実績)	(7.6)
(34期実績)	(4.5)

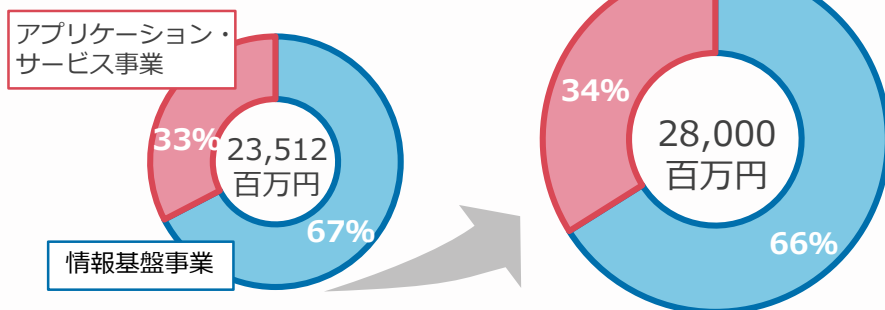
※事業構造の積極的転換・差別化のための独自付加価値サービスの創出に注力

※ストック型ビジネスの伸長による収穫期への移行

売上高

2021年3月期（予想）

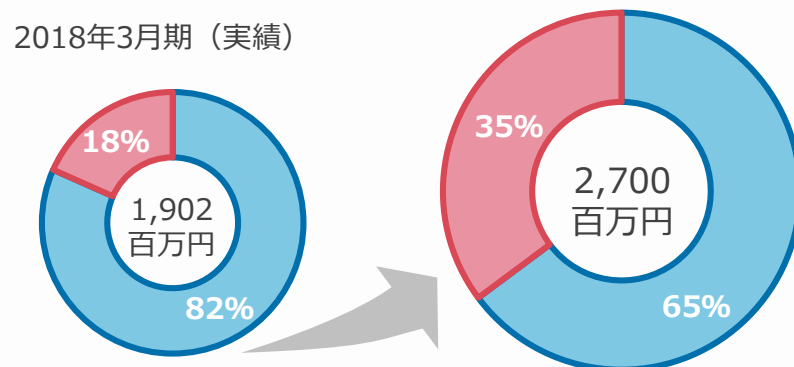
2018年3月期（実績）



営業利益

2021年3月期（予想）

2018年3月期（実績）





より良い未来を創造する ITのプロフェッショナル集団



4. 当社のビジネスモデル（ご参考）

Point! 医療施設で撮影されたCT、MRI画像等の医療情報を安全に保管・利用できるクラウドサービス「NOBORI」の提供

初期投資ゼロ！ IT技術者確保不要！ スペース確保不要！



- 低価格・短期間で導入できるNOBORIにより医療クラウドサービス市場において先行
- 大規模病院の成約に加え、パートナー営業強化により、今後も契約数は順調に推移する予定
- NOBORIユーザが利用できる、検査予約サービス等のアプリケーションをNOBORI PALで提供

Point!

顧客企業の優位性を高める コンタクトセンターCRMシステムを提供

- 商品の問い合わせ
- 購入後の問い合わせ



商品

様々な方法での
問い合わせ



FAX



電話



LINE

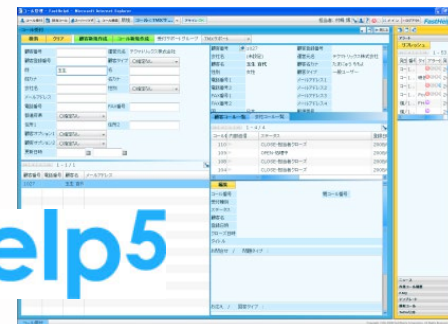


E-Mail



WEB

FastHelp5



購入履歴や
過去のFAQ等を
一元管理

お客様情報を
瞬時に検索!



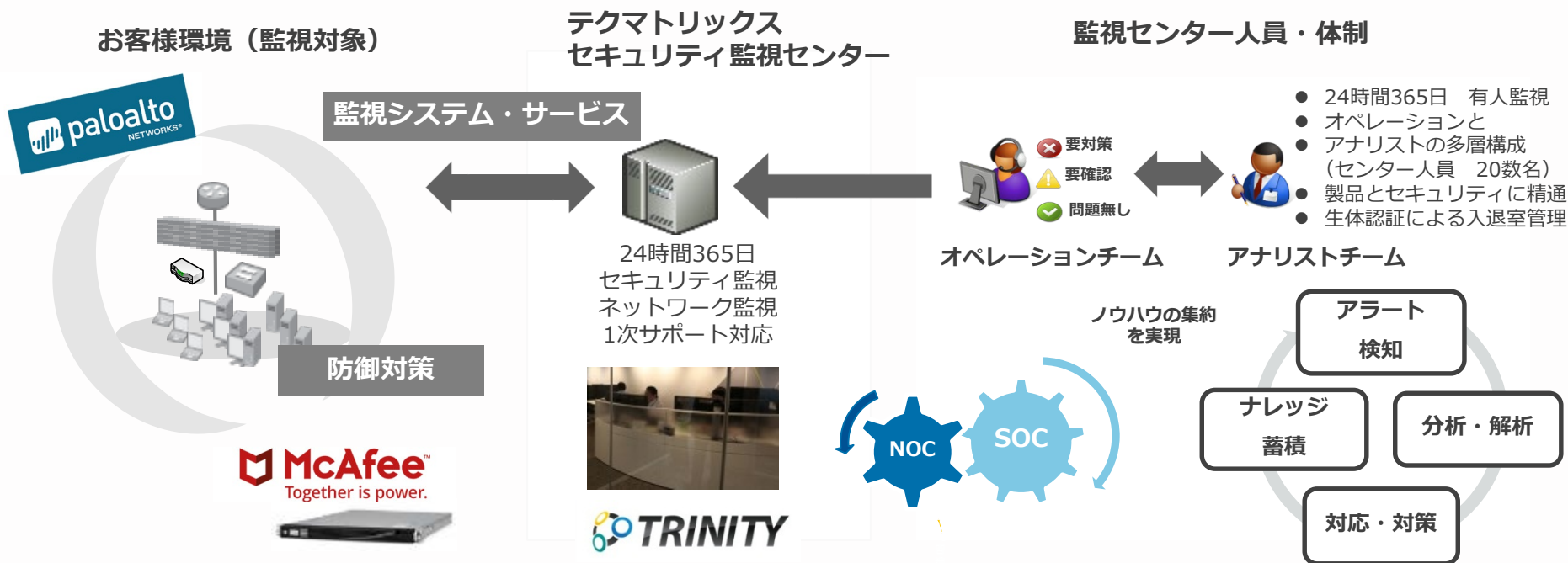
お客様の要望に
すぐ対応!

顧客満足度UP!



Point!

より深く より詳細に 機器を活かす テクマトリックスのワンストップソリューション



ワンストップソリューション

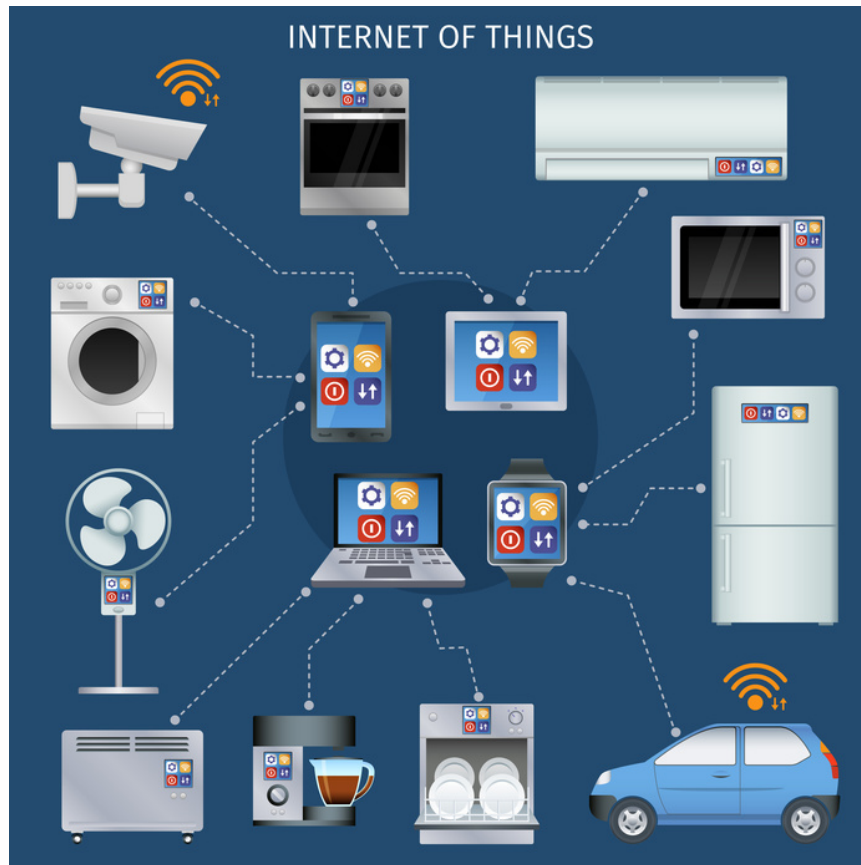
設計・構築・保守（サポート連携による迅速な障害解決）・機器運用・セキュリティ監視・活用提案をワンストップで提供。

より深く より詳細に サービスを創出

情報セキュリティ専門ベンダでは、多種多様な製品を監視するため、サービスの内容が浅く広くなりがち。当社では、お客様が当社より購入したセキュリティ製品の進化する各種機能を最大限活用した監視サービスを提供。

Point!

IoT : あらゆる物がインターネットに接続し、あらゆる物がソフトウェアで制御されているあらゆる物がサイバー攻撃の対象 ソフトウェアの不具合排除が課題



- ▶ テスト、設計、構成管理などに関するソリューション
- ▶ 開発プロセスを実行するインフラ構築、トレーニング、運用支援
- ▶ 本質的な品質改善、生産性向上につながる改善支援

ソフトウェア品質の向上
ソフトウェア安全規格対応

構造分析

既存のコードを解析し
ソフトウェアの構造を可視化

アーキテクチャ
分析

コード構造
分析

影響度分析

リアクタリング
支援

コード解析・単体テスト

開発中のコードから
問題を早期に発見

バグの検出

コードの保守
性

単体テスト支
援

カバレッジ
計測・分析

機能テスト

UIのテスト自動化
APIのテストおよび仮想化

UIテスト

負荷テスト

APIテスト

サービス
仮想化

ソフトウェア開発基盤

早期リリース/プロジェクト
管理の基盤を提供

テスト管理

構成管理

CI/CD

プロジェクト
管理

オープンソースソフトウェア管理

OSS利用時のリスクを可視化

利用ライセン
スの検出

脆弱性検出

構造分析

- アーキテクチャ分析ツール
Lattix
- ソースコード解析ツール
Understand

コード解析・単体テスト

- C/C++/Java/.NET対応 自動テストツール
Parasoft C++ test
Parasoft Jtest
Parasoft dotTEST
- C/C++対応 自動エラー検出ツール
Parasoft Insure++

機能テスト

- UIテスト自動化ツール
Ranorex
- APIテスト自動化ツール
Parasoft SOAtest
- サービス仮想化ツール
Parasoft Virtualize
- Web・モバイル向け負荷テストプラットフォーム
NeoLoad

ソフトウェア開発基盤

- CI/CDのための組織的な利用に最適化したJenkins
CloudBees Jenkins
- RedmineのPM/PL業務向け機能拡張プラグイン
Lychee Redmine
- 構成管理・変更管理ツール
AccuRev
- テストケース管理ツール
TestRail

オープンソースソフトウェア管理

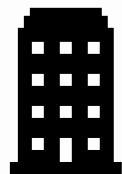
- ライセンスの把握、脆弱性、OSSのリスクを可視化
FOSSID

SOLUTION

Point!

皆様の金融資産を預託・運用している、様々な金融機関の安全性を保つためのリスク管理システムを提供

個人や企業の
金融資産



様々な金融機関
(機関投資家)

銀行

信託
銀行

生保
会社

損保
会社

証券
会社

FX
業者

信用
金庫

共済
組合

...

様々な運用商品

債券

株式

投資
信託

先物
為替

デリバティブ

預貸金

...

市場リスク、信用リスク、
価格変動リスク、為替変動
リスクが潜在



FINCAD

Trading VaR
Daily Market Risk Calculation System

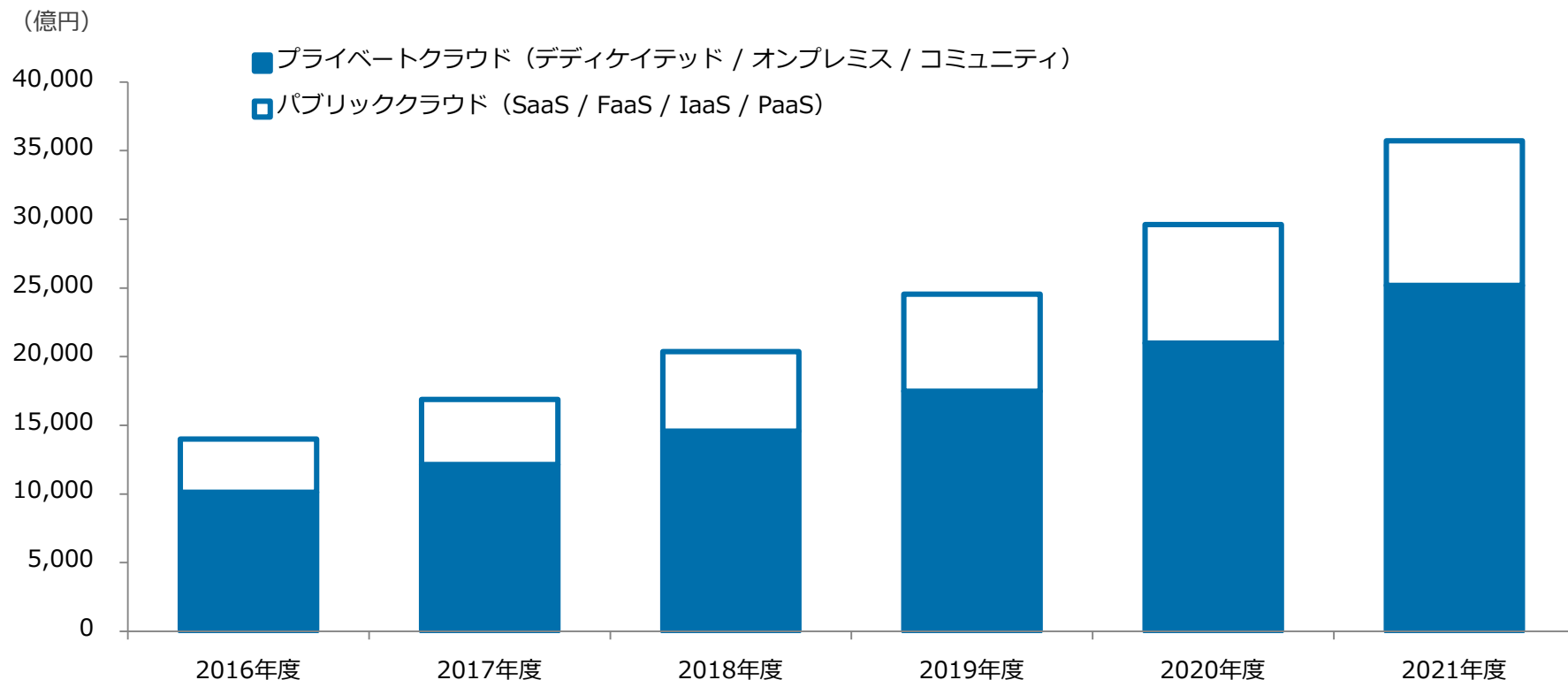
ALARMS
Asset-Liability And Risk Management System

Apreccia4
Any Transactions To ONE Platform

金融資産（ポートフォリオ）
に対する様々なリスクを多角
的に計測

5. 市場環境（ご参考）

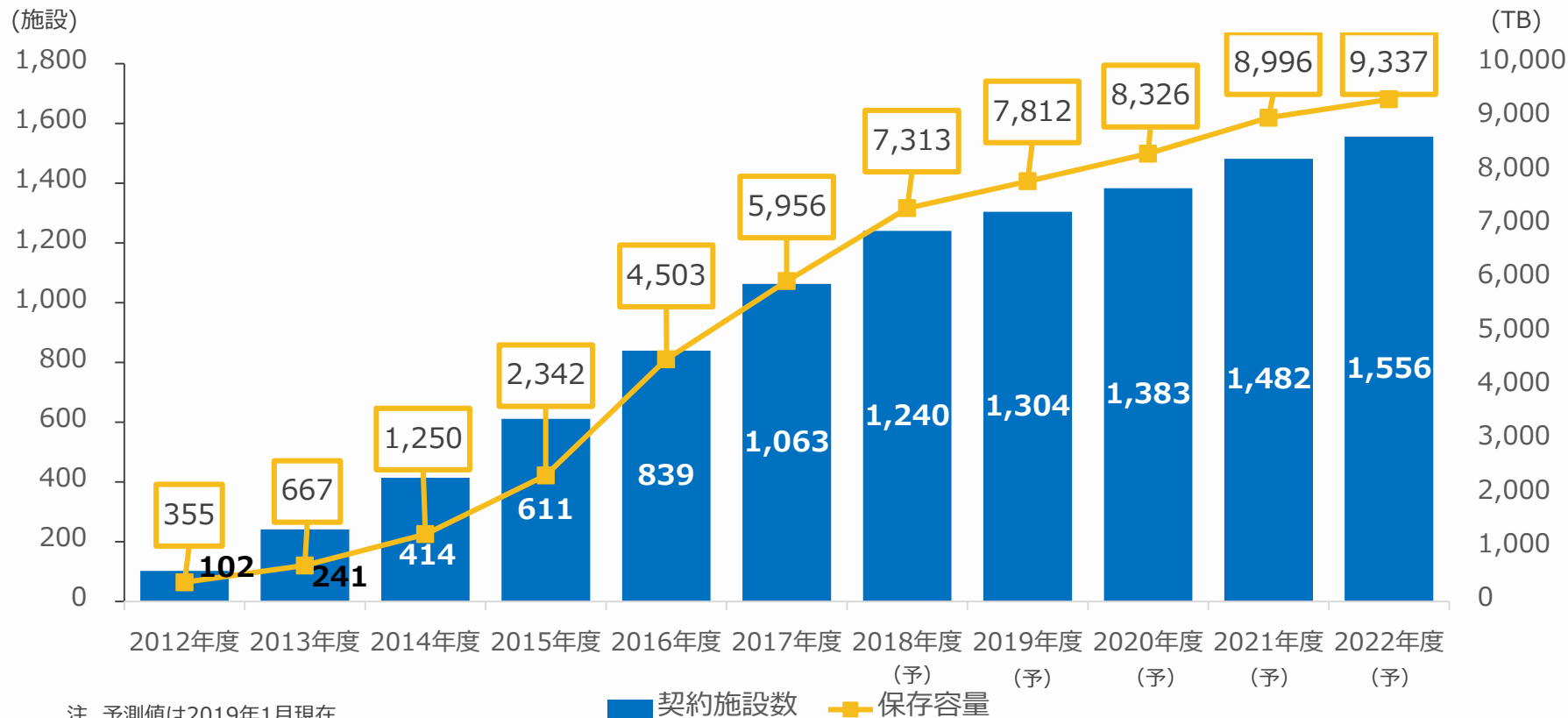
国内クラウドサービス市場規模 実績・予測



◆ 2016年度の国内クラウド市場は1兆4,003億円（前年度比38.5%増）、2021年度は3兆5,713億円規模まで拡大すると予測

* 出所：MM総研「国内クラウドサービス市場規模 実績・予測」（2017年12月27日）

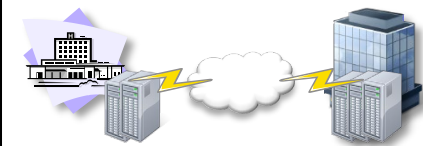
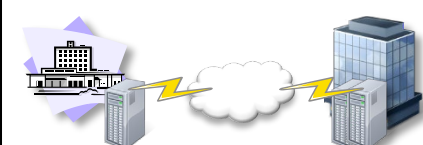


クラウドPACS市場規模予測



- ◆2019年度でのクラウドの国内契約施設数（予測）は1,304。契約施設数は堅調に推移
- ◆テクマトリックス「NOBORI」の契約施設数：2018年度実績は累計約950施設

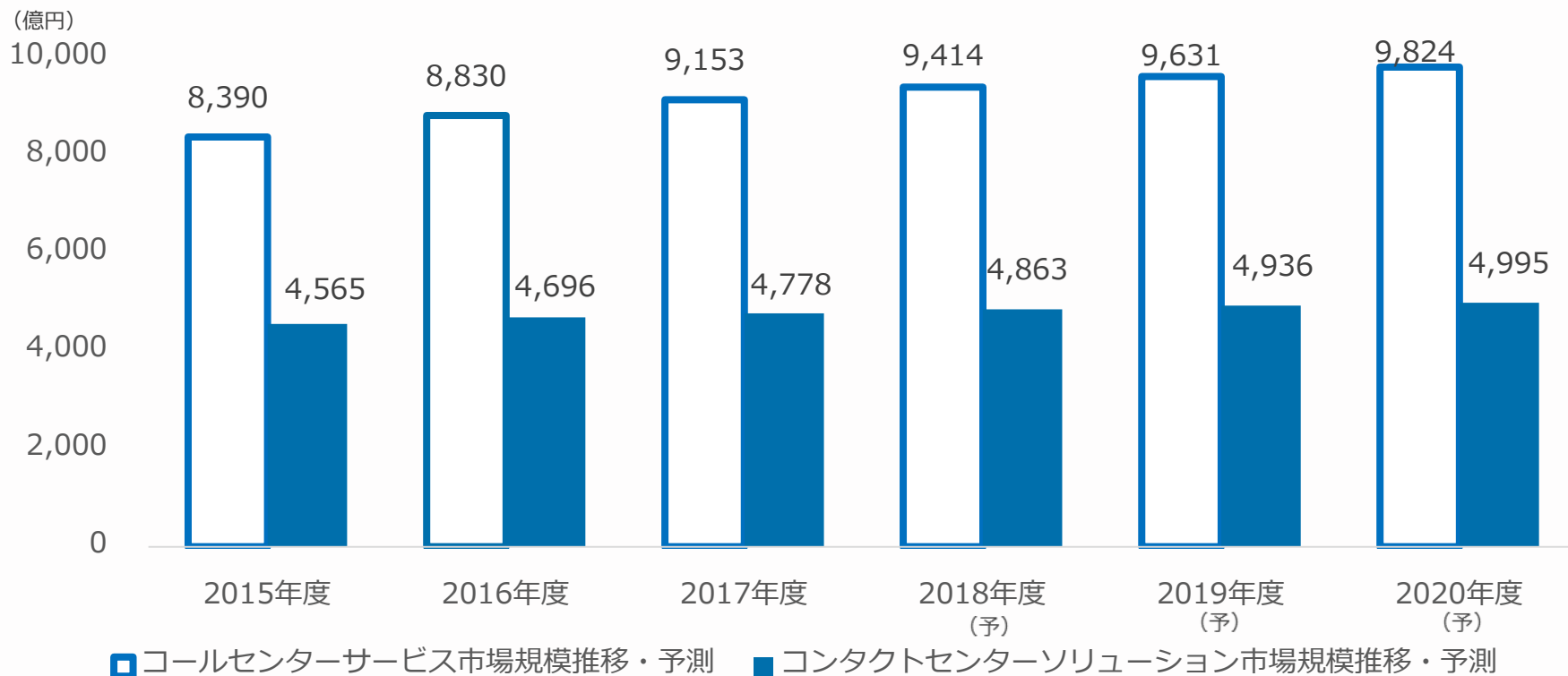
* 出所：矢野経済研究所「2018年版医用画像システム（PACS）・関連機器市場の展望と戦略」（2019年1月）

クラウドPACSの分類

外部保存型クラウドの分類	形態	特徴	構成イメージ	NOBORI
TYPE 1	短期/長期とも院内サーバ + 外部保存（全データを院内と外部データセンターに2重保存）	院外でのデータバックアップ機能の追加。既存システムに追加のコストが発生。		—
TYPE 2	短期は院内サーバ + 長期は外部保存	比較的使用頻度の高いデータを院内保存。既存システムに追加のコストが発生。		—
TYPE 3	院内サーバ設置なし + 外部保存型（院内はキャッシュのみなど）	導入コスト + 院内サーバ不要なため、低価格で。大規模施設に加え、小規模施設で急速に普及する可能性。		

◆テクマトリックスは、TYPE 3 に当たる医療情報クラウドサービス「NOBORI」を提供

コールセンターサービス市場/コンタクトセンターソリューション市場規模予測

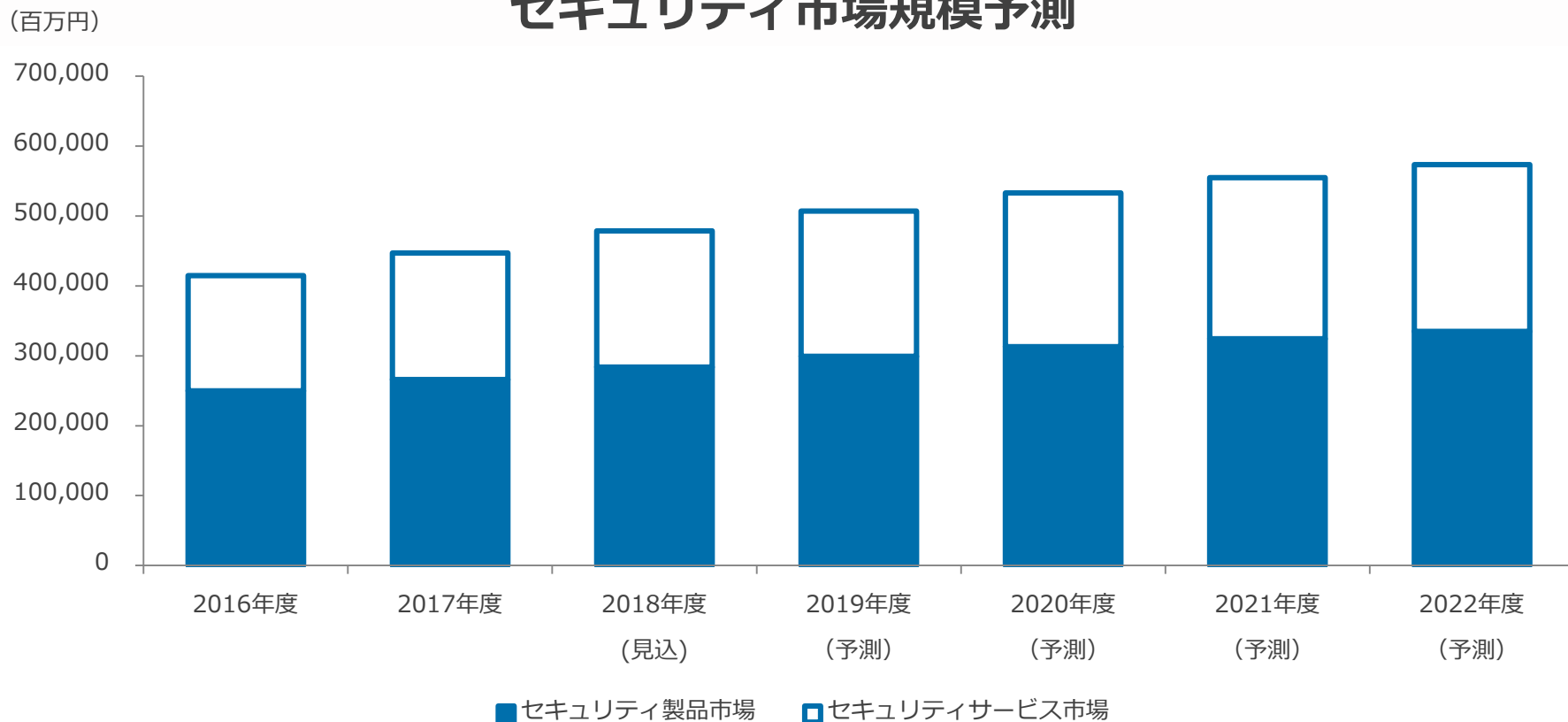


注：事業者売上ベース、予測値は2018年10月現在

- ◆ 2015年度から2020年度までのコールセンターサービス市場は年平均成長率3.2%で推移し、2020年度には9,824億円になると予測
- ◆ 2015年度から2020年度までのコンタクトセンターソリューション市場規模は年平均成長率1.8%で推移し、2020年度には4,995億円に達すると予測

* 出所：矢野経済研究所「コールセンターサービス市場/コンタクトセンターソリューション市場の調査（2018年）」

セキュリティ市場規模予測



◆国内のセキュリティサービス・製品市場は、2017年度の4,471億円から、2022年度は5,735億円に拡大の予測

◆平均成長率は5.1%の高い成長率を予測

* 出所：(株)富士キメラ総研「2018ネットワークセキュリティビジネス調査総覧（上巻）」



<本資料の取り扱いについて>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあり得ます。

従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。

<お問合せ先>

テクマトリックス株式会社 経営企画課 TEL:03-4405-7802 ir@techmatrix.co.jp